

# 日本大学芸術学部 江古田キャンパス 南棟、大ホール棟

所在地：東京都練馬区旭丘2-42-1  
 延床面積：約49,000㎡(全体)  
 設計：株式会社建築設計事務所  
 施工：清水・飛鳥・松井建築共同企業体  
 <南棟>  
 構造・規模：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、  
 地下1階、地上7階建  
 延床面積：8,235.83㎡  
 完成：平成20年4月



南棟外観

大ホール棟外観

<大ホール棟>  
 構造・規模：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造  
 延床面積：1,533.61㎡  
 完成：平成20年9月

全面整備が進行中の「日本大学芸術学部江古田キャンパス」は、「東棟」に次いで「南棟」が完成。実習用テレビ放送スタジオには、充実した調光システムや電動昇降装置の照明バトン、美術バトンなどが装備されています。さらに「大ホール棟」も完成。

## 江古田の街と一体化した芸術総合学部を目指して整備進行中の 日本大学江古田キャンパス

日本大学芸術学部江古田キャンパスは、長年の使用で校舎が老朽化していたため、平成16年から「江古田キャンパス整備事業」が進行中で、平成19年3月には写真・映画の実習スタジオや演劇の実習室などがある「東棟」が完成しました（電設ガイドNo.147掲載）。平成20年4月には放送のテレビスタジオや音楽のレッスン室、演劇の実習室のある「南棟」及び「食堂棟」が完成し、同年10月には「大ホール棟（講堂）」が完成。次いで「西棟」、「北棟」などがオープンする予定で、平成22年までには全ての施設が完成予定となっています。完成後は、扉を廃して江古田の街と一体化したオープンキャンパスによる地域社会との共生、交流の場が創造されます。

### ■ 南棟

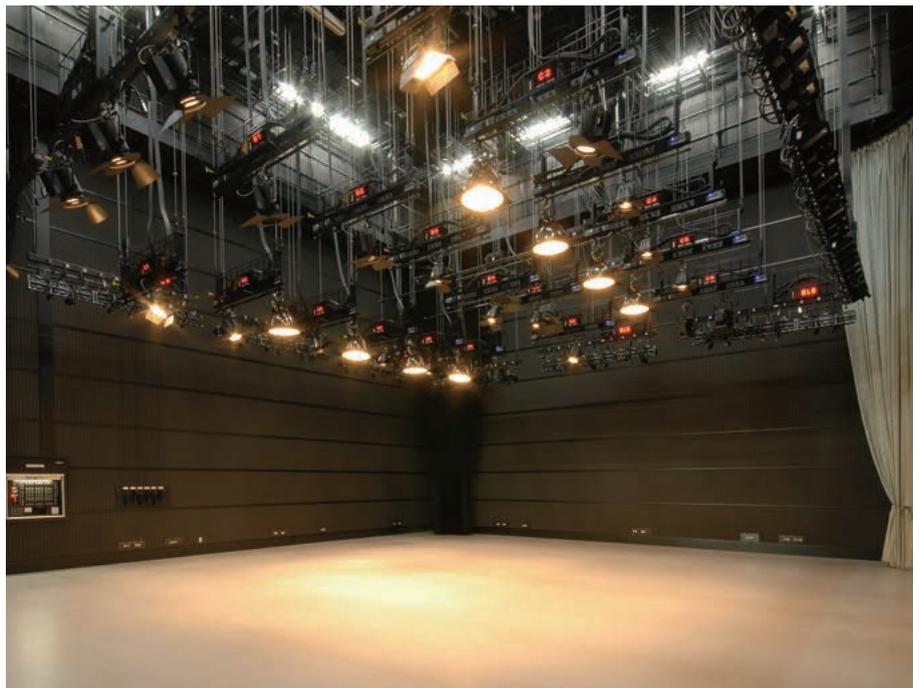
充実した昇降可能な各種照明バトンと美術バトンを採用。調光システムはバーサステーションを使用

平成20年4月に完成した「南棟」には、テレビ放映実習専用の「スタジオ1」と「スタジオ2」が設けられています。「スタジオ1」は、水平壁をもったスタジオとなっており、歌番組、ライブなどの放送の実習が行われています。

調光システムは、メンテナンス性の良い集中型調光器（スタジオ1、2とも採用：プラグイン調光器。スタジオ2のみ、分散型調光器も採用）と、調光操作卓（スタジオ1：60本×2段プリセット、スタジオ2：40本×2段プリセットのバーサステーション）を採用。周辺機器として、フロアに照明点灯操作装置、また、移動型ワイヤレス操作器（昇降操作兼用型）のタブレットPCタイプを設け、利便性を高めています。



充実した昇降可能な各種照明バトン（スタジオ1）



水平壁カーテンを設備し、バーチャルスタジオとして使用の「スタジオ2」（エリア照明バトン18台、バック照明バトン12台、美術バトン4台、手動吊マイク装置6台が装備）



スタジオ2の調光操作卓（バーサステーション）



スタジオ1の調光操作卓（バーサステーション）



インテリジェント形調光器盤（プラグインディムスターズリー）



照明点灯調光操作装置（左）と昇降操作装置（右）



調光・昇降用ワイヤレス装置



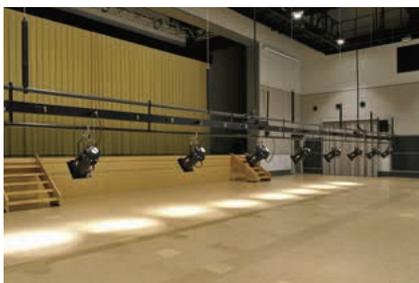
「スタジオ1」水平壁をもったスタジオで歌番組やライブなどの放映を実習（エリア照明バトン16台、照明バトン15台、アッパー水平照明バトン5台を設備）

## ■大ホール棟

平成20年10月に完成した「大ホール棟」は平土間形式のホールで、ホールの舞台側と客席側が半分に分離する間仕切移動壁があり、大きく1つのホールとして使用できるほか、2つのホールとして、異なる実習を行うことも可能な多彩なホールとなっています。

調光システムは、調光室に固定型調光操作卓（トルスター 2G、48ch）を採用し、さらに、舞台袖には壁掛可搬型調光操作卓（トルスター 2G、32ch）を採用しました。

調光器は集中型調光器としてムーディム型を採用し、シーリング回路と客席回路を備えました。各所にDMX信号を分散配置し、直電源をキャットウォークや舞台袖の分電盤からケーブルリールを備えたコンセントボックスより給電し、分散型調光器（センピディムスター）を任意の位置に移動可能なシステムとしました。



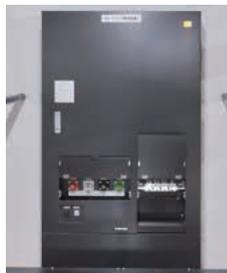
コンセントダクト（14.4m）



調光操作卓（トルスター 2G48ch）



調光照明主幹装置、照明分岐装置、調光器装置



キャットウォーク電源装置



壁掛可搬型調光操作卓  
（トルスター 2G32ch）



可搬型調光器（20A×12回路、C型60Aプラグ付き）

主な設備・システム概要一覧					
スタジオ・ホール名	床面積（㎡）	高さ（水平、グリッド他）	照明回路数	昇降ボタン数	備考
テレビスタジオ1	約 301	8.8（水平）	調光6kW×47、調光4kW×134	照明26、美術4	水平のあるテレビ放送実習スタジオ
テレビスタジオ2	約 196	10.6（グリッド）	調光6kW×24、調光4kW×77、調光2kW×54	照明30、美術4	テレビ放送実習スタジオ
大ホール	約 808	7.2（キャットウォーク天バ）	舞台3kW×16、客席2kW×12		演劇・コンサート等の実習ホール